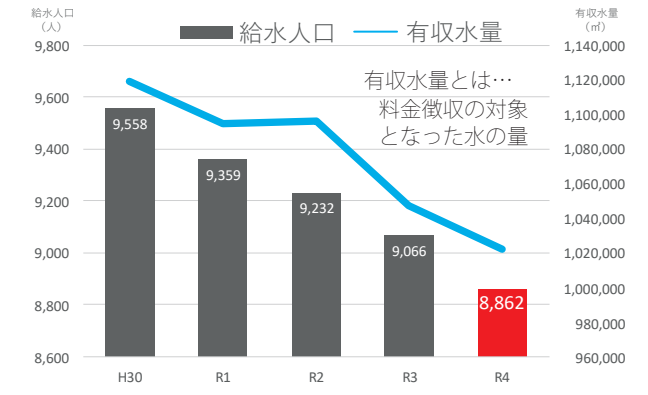
東吾妻 水 だより

Vol.2

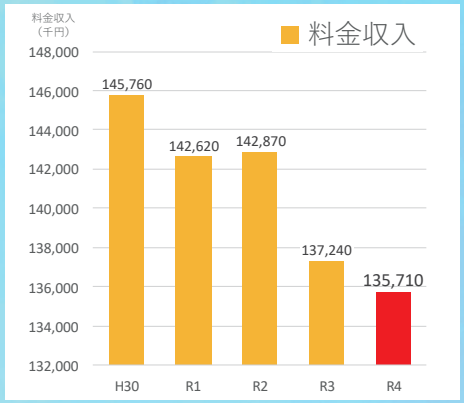
水道事業は事業費の多くを水道料金収入でまかなっています。今号では、『町水道事業の現状と現在抱えている問題』と『水道管の冬支度』についてご紹介します。

■問い合わせ先　上下水道課

給水人口と有収水量の推移



料金収入の推移



水道の現状と今後の工事

		水道事業	簡易水道事業
水道を使用している人数		8,862 人	2,350 人
水道の普及率		97 %	99 %
町の面積		253.91 ㎢	
水道管の長さ（管路延長）		約 175 km	約 85 km
施設数	水源	3	19
	ポンプ室	8	2
	配水池	13	19
	流量計室	2	-
	調整池	-	2

上記のグラフから、人口減少と同様に「有収水量・料金収入」も減少していることがわかります。また、人口の減少による原因だけでなく、節水シャワーヘッドや節水型トイレの普及などにより水の使用量が減少し水道料金も減少していく傾向にあります。

大規模断水を防ぐには、計画的な更新や耐震化が必要です！

＜これから予定される主な更新事業＞

- 老朽管（石綿管）の更新…町内約 6.4km
- 送配水施設（配水池・ポンプ施設など）の更新
- 鳴瀬橋水管橋更新工事

上記以外にも多くの配管や施設が耐用年数を超えてきています。水の安定供給をするには、計画的な送配水施設等の更新工事と料金改定が必要です。

大戸地区「旧鳴瀬橋にかかる水管橋」

水道管に冬支度を

寒くなると、水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂したりすることがあります。宅内の水道管は個人の所有物であるため、破損してしまうと修理にかかる費用は自己負担になります。また、凍結を原因とする漏水の場合、水道料金の減免は対象外です。水道管にも冬支度をして凍結事故を防ぎましょう。

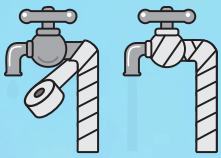
凍結しやすい条件

- 北向きの所にあるもの
- 風当たりの強い所にあるもの
- むき出しになっているもの
- 外気温が -4℃以下になるとき
- 旅行などで家を留守にするなど、長時間水道を使用しないとき
- 一日中外気温が氷点下の「真冬日」が続くときなど

凍結を防ぐ方法

【給水管や蛇口の場合】

布や毛布などを巻いて濡れないように袋をかぶせたり、ビニールテープを隙間なく巻いたりしてください。



【メーターボックスの場合】

発泡スチロールや新聞紙などを小分けにしてビニール袋に入れ、メーターを保護するように置き、上から乾いたタオルを敷いて保温してください。

※ただし、検針期間中の日中は保温材を外して検針ができるようにしてください。

凍結して水が出ないとき

凍った部分にタオルなどを被せ、蛇口の方から 50℃程度のぬるま湯をゆっくりとかけてください。凍った部分に熱湯を直接かけると器具がひび割れたり破裂したりする可能性があります。

自然に溶けるのを待つ場合は、蛇口を閉めてください。

もしも破裂してしまったら

まずはメーターボックス内の止水栓を閉めて水を止めてください。

町指定給水装置工事事業者に連絡して修理をしてください。

町指定給水装置工事事業者は町ホームページからご確認ください。

▲町指定給水装置工事事業者一覧

漏水の確認方法

全ての蛇口を閉めてから、水道メーターの銀色のパイロットを確認してください。パイロットが少しでも回っていたら漏水しています。

月に一度は漏水確認を行い、漏水の早期発見を心掛けましょう。

きりとり線

年齢問わず
東吾妻町民限定

有効期限 令和５年 11月30日

70 歳以上の
東吾妻町民限定

有効期限 令和５年 11月30日

全国瞬時警報システム 全国一斉情報伝達試験

国（消防庁）による全国瞬時警報システム（Ｊアラート）を使用した全国一斉伝達試験です。試験に伴い、町内に設置している防災行政無線から試験放送が流れます。

■日　時　令和５年 11 月 15 日㈬ 11 時～

■問い合わせ先

総務課 安全対策係（担当 荒木貴充）